

# 広島北部森林管理署

担当者  
森林技術指導官:伊藤正博  
TEL:050-3160-6100

- ▶ 広島県土の72%を占める約612千haの森林のうち、広島北部森林管理署管内（安芸高田市、三次市、庄原市、神石高原町）に所在する森林は約237千haあり、県全体の39%を占めています。このうち国有林は約16千haあり、管内の森林率は僅か7%ですが、中国山地の脊梁地帯に広く分布し、国土保全、水源かん養等の公益的機能の発揮に重要な役割を果たしています。  
管内の民有林における人工林率は37%（約80千ha）で、広島県の人工林率（33%）とほぼ変わりませんが、ヒノキが主要樹種として植林されています。一方、国有林の人工林率は65%と高く、主要樹種であるヒノキ林は、県北部の林業地帯を形成し、地域林業の中核を担っています。これら人工林の多くは、戦後に造林され、保育や間伐作業が必要な資源の造成期から、資源の成熟に伴い利用段階に移行しつつあり、地球温暖化防止機能と木材生産機能の発揮の観点からは、これらの成熟した森林資源を伐採し、利用した上で跡地に再造林を行う「若返り」が求められています。
- ▶ 広島県との地域林政連絡会議では、平成25年度の地域課題の解決に向けた取組の総括を行い、平成26年度の民国連携の取組に向けて、林業事業体等の育成強化、県内産苗木生産の拡大に向けた対策について意見交換を行いました。
- ▶ 国有林が所在する市町については、各種会議やアンケート等を活用した地域課題や共通課題の幅広い情報収集を行っており、今後、地域課題等の解決に向けて連携した取組を展開していきます。なお、三次市、庄原市、安芸高田市については、広島県フォレスターと連携しながら市町村森林整備計画の支援を行っています。



(広島県との地域林政連絡会議の様子)

## 林業事業体等の育成

### 【課題1】事業発注情報の共有化（継続）

#### 【取組状況】

- ・各機関の事業予定量等について情報共有を実施。
- ・林業事業体等が安定的な事業量を確保し、年間を通じて計画的な木材生産による経営の安定化を促進するため、各機関が連携した素材生産の事業量の公表に向けた検討を実施。

#### 【成果と今後の課題】

- ・各機関のホームページで公表する事業予定量について、共通データの取りまとめを実施。
- ・今後、平成27年度の広島県内の素材生産等に係る予定量について年2回の公表を予定。

### 【課題2】苗木生産者の育成強化（新規）

#### 【取組状況】

- ・国有林、民有林の各機関の参画による担当者会議を開催し、苗木生産者への生産目標の提示方法等について意見交換を実施。
- ・計画的な苗木の生産に向け、広島県内で平成32年度までに必要とされるスギ、ヒノキの苗木の使用見込みについて、各機関の必要数量をとりまとめ、地域林政連絡会議において情報の共有を実施。

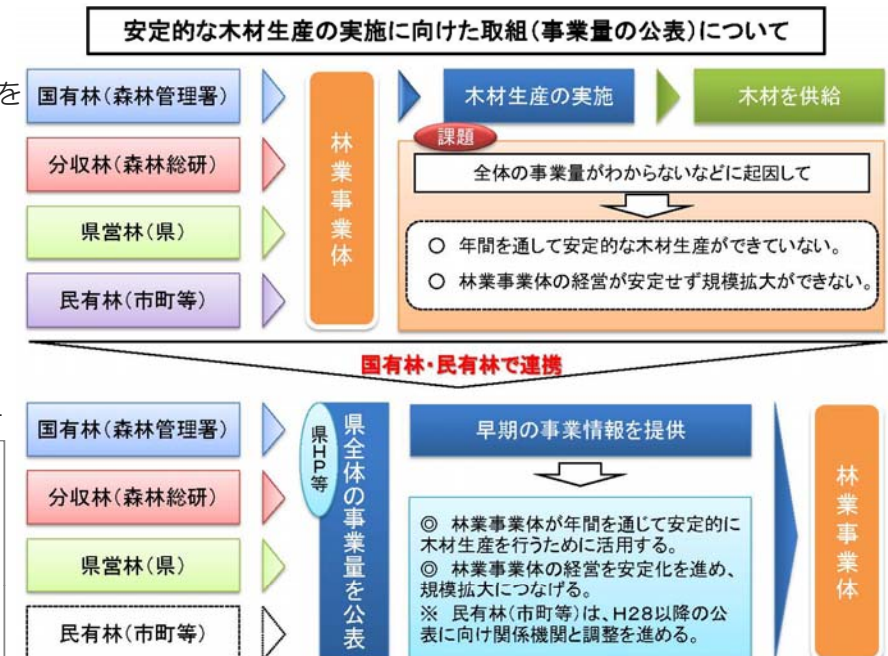
#### 【成果と今後の課題】

- ・苗木生産目標を設定し、県内産苗木の安定的な生産体制に寄与。
- ・今後、主伐等による更新計画の変動に応じた生産目標の見直しを予定。
- ・コンテナ苗等の生産拡大に向けて、国有林において一貫作業システムを推進し、コンテナ苗の生産量を一定確保することが必要。



資料：第3回広島県地域林政連絡会議「苗木生産目標」

### 【事業予定量の公表に向けたフロー図】



#### 国有林・民有林で連携

#### 早期の事業情報を提供

- ◎ 林業事業体が年間を通じて安定的に木材生産を行うために活用する。
- ◎ 林業事業体の経営を安定化を進め、規模拡大につなげる。
- ※ 民有林(市町等)は、H28以降の公表に向け関係機関と調整を進める。

## 市町村森林整備計画策定の支援

【課題】市町村森林整備計画策定支援（新規）

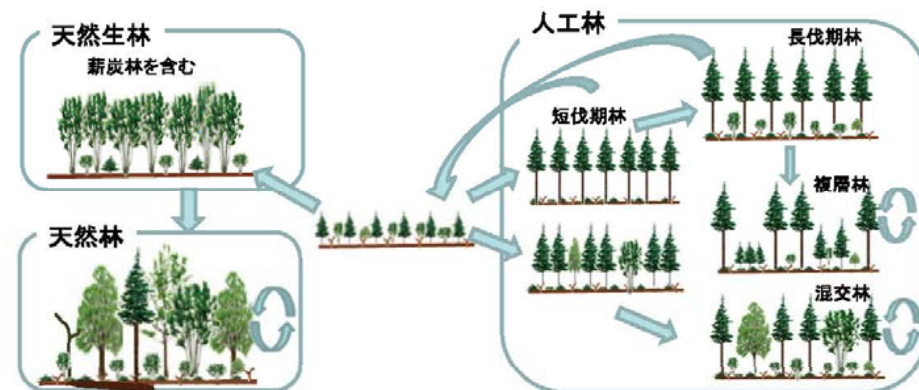
【取組状況】

- ・ 江の川上流森林計画区の市町村森林整備計画の策定にあたり、関係市に対して広島県フォレスターと国有林フォレスターが連携して現地視察やゾーニング設定などの支援を実施。
- ・ 主伐到来期を迎え多様な森林づくりを検討するにあたり、七ヶ所山国有林の複層林施業地をフィールドとして活用し、広島県、関係市の担当者等と現地研修会を開催。

【成果と今後の課題】

- ・ 地域の森林づくりを検討する中で、森林の機能発揮に望ましい森林施業など、より広域的な見識や技術面での支援に寄与。
- ・ 広島県と国有林フォレスターが連携した計画策定支援の取り組みについて、平成26年度林業普及活動報告会において、県フォレスターから報告。
- ・ 今後、主伐到来期を迎える中、長期的に公益的機能を維持しつつ木材生産もできる複層林施業について共通認識を持ち、民有林での複層林施業導入の検討に寄与。
- ・ 策定された市町村森林整備計画の具体的な実践に向けて、引き続き、広島県フォレスターと連携しながら、各市町の実行支援を行っていく予定。
- ・ 平成27年度の高梁川上流森林計画区の市町村森林整備計画の策定に向けて、広島県フォレスターと国有林フォレスターが連携して支援を実施する予定。

## 【いろいろな林分の目標林型】



## 【ゾーニング（配置の目標林型）の例】



出典：【提案型集約化施業テキスト】（全国森林組合連合会）



（広島県・三次市との民有林視察の様子）



（広島県・庄原市担当者との打合せの様子）



（複層林施業を説明する様子）